

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分
 【発行日】平成 25 年 10 月 3 日 (2013.10.3)

【公表番号】特表 2013-511831 (P2013-511831A)
 【公表日】平成 25 年 4 月 4 日 (2013.4.4)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-016
 【出願番号】特願 2012-539311 (P2012-539311)
 【国際特許分類】

H 0 5 K 9/00 (2006.01)

【F I】

H 0 5 K 9/00 W

H 0 5 K 9/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 8 月 6 日 (2013.8.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子設備の構成要素、特に屋外使用のための電子設備の構成要素であって、ポリマー組成物から製造されており、導電性材料がめっきされており、前記ポリマー組成物が、

(a) ポリエチレンテレフタレート

(b) ガラス繊維

を含有することを特徴とする、構成要素。

【請求項 2】

前記構成要素が屋外使用用であることを特徴とする請求項 1 に記載の構成要素。

【請求項 3】

前記構成要素が R F フィルタ筐体であり、E M I 遮蔽を得るための導電性材料が筐体にめっきされている、請求項 1 または 2 に記載の構成要素。

【請求項 4】

前記ポリマー組成物が少なくともポリエチレンテレフタレートホモポリマーを含有する、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の構成要素。

【請求項 5】

前記ポリエチレンテレフタレートが後凝縮される、請求項 4 に記載の構成要素。

【請求項 6】

前記ポリマー組成物が 10 ～ 60 重量 % の間のガラス繊維を含有する、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の構成要素。

【請求項 7】

前記ポリマー組成物が 30 ～ 50 重量 % の間のガラス繊維を含有する、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の構成要素。

【請求項 8】

前記ポリマー組成物が 5 重量 % 未満の添加剤を含有することを特徴とする請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載の構成要素。

【請求項 9】

前記ポリマー組成物が、前記ポリエチレンテレフタレート、前記ガラス繊維、および 5 重量 % 未満の添加剤からなることを特徴とする請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の構成

要素。

【請求項 10】

移動電話用の基地局に使用するための R F フィルタ用筐体である、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の構成要素。